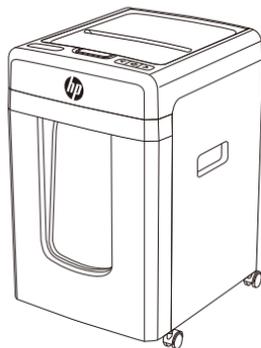




Autofeed Shredder HB350CC

オートフィードシュレッダー HB350CC

取扱説明書



HPは、HP Inc.および関連会社の登録商標であり、
HP Inc.のライセンスに基づいて商標を使用しています。

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。



この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に、「安全上のご注意」(1,2ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

図記号の意味
(図記号の一例です)



してはいけない



注意すること



必ず行うこと



警告

誤った使い方をした時に「死亡や重傷を負う恐れがある内容」を説明しています。



可燃性スプレーは絶対に使用しない

可燃性スプレー(潤滑剤やエアダスターなど)を使用すると、
機械内部に可燃性ガスが滞留して火災や爆発を引き起こす恐れがあります。



投入口や排出口には絶対に手を触れない

細断部に引き込まれ、障害事故が発生する恐れがあります。



お子様には使用させない

重大な障害事故が発生する恐れがあります。



不安定な場所に置かない

転倒による破損、障害の恐れがあります。



**ネクタイやネックレスなどを投入口に
近づけない**

細断部に引き込まれ、障害事故が発生する恐れが
あります。



交流100Vの電圧以外では使用しない

故障や火災の原因になります。



髪の毛を投入口に近づけない

細断部に引き込まれ、障害事故が発生する恐れが
あります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・火災の原因になります。



警告

誤った使い方をした時に「死亡や重傷を負う恐れがある内容」を説明しています。



電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。



電源コード、電源プラグを傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重い物を載せたり、束ねたりしない
ショート・感電・火災の原因になります。



電源プラグをぬれた手で抜き差ししない
感電の原因になります。



ご自分で分解・修理・改造をしない
事故や感電・火災の原因になります。
また、保証の対象外になります。



引火性の液体（ガソリン、灯油、シンナー、ベンジンなど）の近くで使用しない
火災の原因になります。



万一煙が出たり、焦げ臭いなどの異常がある時は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
事故や感電・火災の原因になります。



使わない時や移動する時は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
事故や感電・火災の原因になります。



コンセントの近く（電源プラグの抜き差ししやすい場所）に置く
電源コードが傷つき、事故の原因になります。



お手入れの時は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
事故や感電・火災の原因になります。



注意

誤った使い方をした時に「ケガをしたり、財産の損害が発生する恐れがある内容」を説明しています。



本体に水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。



上に乗ったり、物を置かない
転倒による破損、障害の恐れがあります。

使用上のご注意

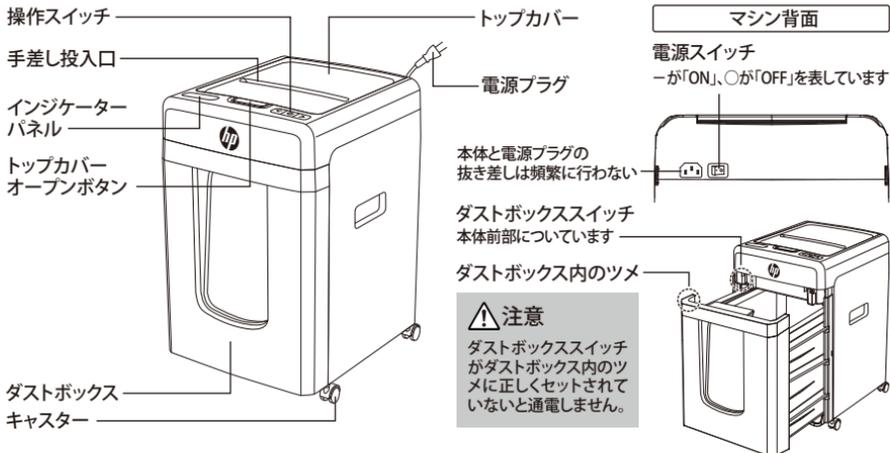


故障の原因になりますので、必ずお守りください。

**オートフィードモードと、手差しモードの同時使用は不可。
また、故障の原因になるので、紙類とカード類は同時に細断をしない。**

- オートフィードモードでの使用は、ステーブル・クリップなどの留め具は全て紙から外して使用する。
- 1回に投入できる枚数は、12枚(手差し投入口)・350枚(オートフィード投入口)まで。
- 定格連続運転時間は、オートフィードモード60分・手差しモード30分。
オートフィードモード60分・手差しモード30分以上細断する時は、一旦電源スイッチを「○(OFF)」にし、モーターの温度が下がるまで約20分間休ませる。
- 厚紙、通帳、DMなどの厚い紙を細断しない。
- CD/DVD、本雑誌、製本された書類、ステッカー、シール類、ラミネート加工された用紙、宅配便の送り状、新聞紙、和紙、ガムテープ、両面テープ、ビニール袋、布類は細断しない。
- 手差しモードでの紙類・カード類の細断は、必ず投入口の中心に水平に入れる。
- 手差し投入口の幅より大きい紙は、折って入れる。折った時に最大細断枚数(12枚)以上※にならないようにする。※A4サイズ換算。例)A3サイズは6枚まで

各部の名称



操作スイッチの使い方

[手動逆転]



刃が常時、逆回転します。詰まった紙
を取り除く時にご使用ください。

[自動正転]



青色点灯時は、「自動正転」(手差し
投入口に紙を入れると自動的に刃が
回転します)、消灯時は、「停止」状態
となります。

[手動正転]



刃が常時、正回転します。詰まった紙
を取り除く時にご使用ください。

[自動正転]モードに合わせて、付着した細断ズを除去する為に数秒間カッターが正回転します。(カッタークリーニング機能)

操作方法 **オートフィードモード①**

<オートフィード機能>

大量の用紙を一括細断できるオートフィードは、トップカバーを開いて紙をセットし、カバーを閉めると自動で細断が開始します。A4サイズ以外は入れないでください。



注意

オートフィードモードではA4サイズの紙しか細断できません。
A4サイズ以外の紙を投入すると故障の原因となります。

オートフィードモードで以下のものは投入禁止

ダブルクリップは必ず外す
ステープル、クリップは必ず外す



細断不可×



細断不可×



細断不可×



カード類※／A4以外の紙※／複数に折った書類※／CD、DVD
本、雑誌／銀行通帳類／封筒、はがき、DM類／製本された書類
ステッカー、シール類／ラミネート加工された用紙／プラスチックシート
厚紙、段ボール類／宅配便の送り状／湿った紙／縮れた紙

※カード類、A4以外の紙、複数に折った書類は、手差しモードで細断可能です。



注意

オートフィードモード使用時

1回に投入できる

細断枚数

A4コピー用紙(64g/m²)



連続運転時間**60分間**まで

それ以上は約20分間電源を切って休ませる。



操作方法 **オートフィードモード②**

- ①電源プラグをコンセントに差し込み、マシン背面の電源スイッチを「- (ON)」にします。

電源スイッチは、-が「ON」、○が「OFF」を表しています。「- (ON)」にすると自動正転ボタンが青色に点灯します。また、数秒間カッターが正回転します。これは細断前にカッターに残った細断クズを除去して紙詰まりを防ぐ為です。

- ②「トップカバーオープンボタン」を押すとトップカバーが開きます。

トップカバーが開くと、インジケータパネルのダストボックスオープンランプが点灯します。

- ③紙を用紙スロットにセットして、トップカバーを閉じると、細断作業を自動的に開始します。

最大給紙枚数は、A4コピー用紙350枚です。

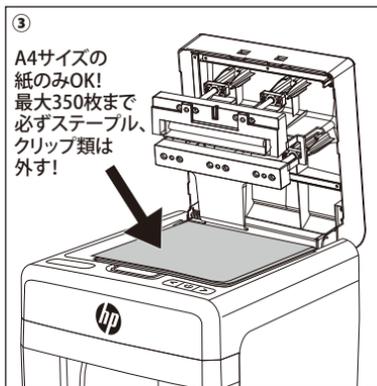
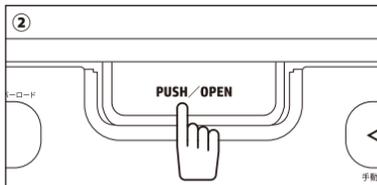
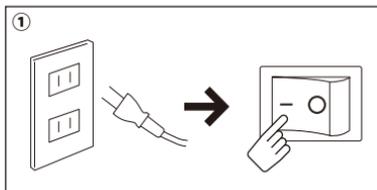


注意

オートフィードモードではA4サイズの紙しか細断できません。A4サイズ以外の紙を投入すると故障の原因となります。

ステーブル、クリップ類は必ず外してください。故障の原因となります。

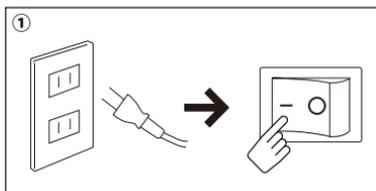
- ④使い終わったら必ず電源スイッチを「○ (OFF)」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。



操作方法 **手差しモード**

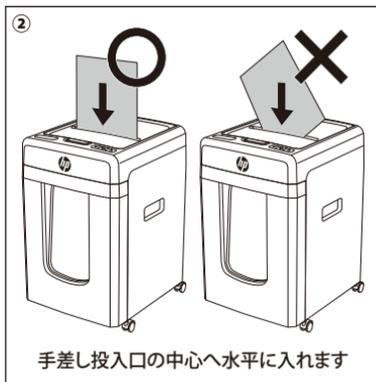
- ①電源プラグをコンセントに差し込み、マシン背面の電源スイッチを「- (ON)」にします。

電源スイッチは、-が「ON」、○が「OFF」を表しています。「- (ON)」にすると自動正転ボタンが青色に点灯します。また、数秒間カッターが正回転します。これは細断前にカッターに残った細断クズを除去して紙詰まりを防ぐ為です。



- ②紙／カードを手差し投入口の中心へ水平に入れます。

自動的にカッターが回転し、細断が始まります。細断が終わると、自動的にカッターの回転が止まります。



- ③使い終わったら必ず電源スイッチを「○ (OFF)」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

1回に投入できる
細断枚数
A4コピー用紙 (64g/m)

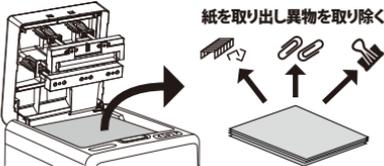
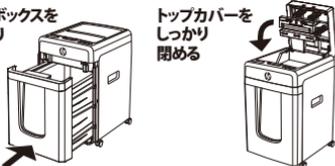
12枚

手差しモード使用時

連続運転時間**30**分間まで
それ以上は約20分間電源を切って休ませる。



こんな時は

 <p>インジケータパネルの細断異常ランプが点灯 オートフィードモードで紙が吸い込まない</p>	 <p>インジケータパネルのダストボックスオープンランプが点灯 ダストボックスとトップカバーがしっかりセットされていない</p>	
 <p>紙を取り出し異物を取り除く</p> <p>トップカバーを開けて紙を取り出し、ステープル・クリップ類・粘着テープなど紙に付着した異物を取り除く。</p>	 <p>ダストボックスを しっかり 開める</p> <p>トップカバーを しっかり 開める</p> <p>ダストボックスを正しく本体にセットする。トップカバーを正しく開める。ランプが消えれば使用可能になります。</p>	
 <p>インジケータパネルの オーバーロードランプが点灯 手差しモードでの紙詰まり</p> <p>「手動逆転」と「手動正転」を繰り返し押し、詰まった紙を取り除いてください。</p>	 <p>インジケータパネルの オーバーヒートランプが点灯 連続運転時間以上細断した時</p> <p>電源スイッチを「○(OFF)」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、約20分間休ませて、モーターの温度を下げてください。</p>	 <p>インジケータパネルの ダストボックス満杯ランプが点灯 細断クスが満杯の状態</p> <p>電源スイッチを「○(OFF)」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、ダストボックスを引き出し、ダストボックス内の細断クスを捨ててください。</p>

⚠ 注意

細断が途中で止まった状態で放置しないでください。故障の原因になります。
使用中に本体からの臭いが気になる場合には部屋の換気をしてください。
(本体内部の部品の臭いが外部に漏れる事があります。)

製品仕様		※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。	
電源	交流100V～(50/60Hz)	投入口幅	225mm
定格消費電力	450W(50/60Hz)	安全装置	オーバーヒート、オーバーロード
最大細断枚数	12枚(A4コピー用紙 64g/m ²)		安全ロック、ダストボックス満杯
定格細断枚数	10枚(A4コピー用紙 64g/m ²)	付属品	取扱説明書・保証書
最大給紙枚数	350枚(A4コピー用紙 64g/m ²)	操作機能	手動逆転・自動細断・手動細断スイッチ
細断寸法	4×12mm	外形寸法	W350×D415×H560mm
細断速度	約1.8m/分(50/60Hz)	コードの長さ	約1.5m
連続運転時間	オートフィードモード60分間 手差しモード30分間	本体質量	約15.5kg
休止時間	20分間	ダストボックス容量	約30L

安全装置

安全装置	原因／→解除方法
オーバーヒート	定格使用時間(オートフィードモード60分・手差しモード30分)以上細断した場合に、温度プレーカーが作動しオーバーヒートランプが赤色に点灯します。 →電源スイッチを「○(OFF)」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、約20分間休ませて、モーターの温度を下げてください。
オーバーロード	紙が詰まった場合に、温度プレーカーが作動しオーバーロードランプが赤色に点灯します。投入口に詰まった紙を取り除いてください。 →取り除けない場合、「手動逆転」「手動細断」を繰り返して詰まった紙を細断してください。
安全ロック	細断中にトップカバーを開くと機械が自動的に停止します。 →トップカバーを閉じてください。
ダストボックス満杯	ダストボックスの細断クズが満杯になると自動的に停止し、ダストボックス満杯ランプが赤色に点灯します。 →自動正転ボタンを押し「停止」にして、電源スイッチを「○(OFF)」にしてから、細断クズを捨ててください。
ダストボックススイッチ	ダストボックスとトップカバーがしっかりセットされていないと、機械が自動的に停止し、ダストボックスオープンランプが赤色に点灯します。 →ダストボックスを正しく本体にセットし、トップカバーを正しく閉めてください。ダストボックスオープンランプが消え、「自動正転」ボタンランプが青色に点灯します。

機能説明

<オートカットオフ機能>

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。連続運転を続けたり、書類がかみこんだ状態で放置しますと、オーバーヒートランプあるいは、オーバーロードランプが点灯し自動的に停止します。この機能が働けば本機が停止した時は、必ず、投入口に詰まった紙を取り除いて、自動正転ボタンを押し「停止」にしてモーターの温度が下がるまで約20分間お待ちください。

<スリープ機能>

本機は省エネルギー・安全性のため、約10分以上細断物を何も投入しないと、自動でスリープ状態となり、「自動正転」ボタンのランプが点滅します。再度、「自動正転」ボタンを押すことで機械をスタートさせることが出来ます。

細断クズを捨てる時

- ①捨てる前に「停止」を確認し、電源スイッチを「○(OFF)」にしてから電源プラグをコンセントから抜く

- ②ダストボックスを引き出し、ダストボックス内の細断クズを捨てる

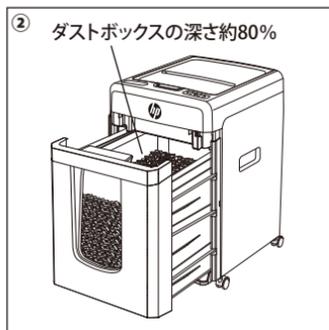
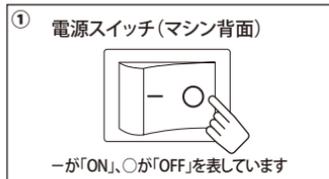
細断クズは、ダストボックスの深さ約80%で捨ててください。細断クズが満杯の状態、細断を続けると紙詰まりの原因になります。

注意 紙粉が飛び散りますので注意してください。

- ③ダストボックスを奥までしっかりセットして安定した所に置く

ダストボックスがしっかりセットされていない状態では、安全装置が働いて作動しません。誤作動の原因になる可能性がありますので、ポリ袋などを取り付ける際にご注意ください。

注意 ダストボックスをしっかりセットしないと作動しません。



お手入れの仕方

お手入れの前に、「停止」を確認し、電源スイッチを「○(OFF)」にしてから電源プラグをコンセントから抜く

- 本体やダストボックス外側の汚れは、布に水でうすめた中性洗剤を少しつけて拭き取ってください。
- ※絶対にシンナー、ベンジン、研磨剤入り洗剤、アルカリ性洗剤、業務用洗剤は使用しないでください。本体が変色したり傷ついたりすることがあります。

注意 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。

故障かな？

修理を依頼される前に、この表で症状をお確かめください。それでも解決できない時にはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

現象	原因	対処方法
動かない	電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？	電源プラグを正しくコンセントに入れてください。
	電源が入っていますか？	マシン背面にある電源スイッチを「- (ON)」にしてください。自動正転ボタンを押してください。自動正転ボタン(青)の点灯を確認してください。
	ダストボックスオープンランプが点灯していますか？	ダストボックスとトップカバーがしっかり閉まっていませんとこのランプが点灯して、作動しません。奥まできちんとセットしてください。
	ダストボックス満杯ランプが点灯していますか？	ダストボックスの細断クズが満杯になりますと、このランプが点灯して停止します。細断クズを捨ててください。
細断中に止まった	オーバードランプが点灯していますか？	最大細断枚数以上の紙やカードを細断した場合や、紙詰まりを起こした場合、トラブルを防ぐためにオーバードランプが赤色に点灯して細断を拒否します。紙を取り除き最大細断枚数以下で仕様してください。
	オーバーヒートランプが点灯していませんか？	通常の使用を超えて連続細断したり、紙がかみこんだ状態で放置しますと、モーター保護のため自動的に停止します。電源プラグを抜き、約20分冷却してください。再び使用することができます。
オートフィード細断できない	オートフィードトレイに紙が残ってしまう	規定以外の紙厚・細断不可物・オートフィードできないものが感知されたため、オートリバース機能が働きました。紙を取り除いてください。
手差し細断できない	オートフィードモードで細断中ではありませんか？	オートフィードモードで作動時に、同時に手差し細断することはできません。終了してから手差し細断し直してください。
	紙を多く入れすぎていませんか？	細断できる枚数をご確認ください。紙を取り除き、最大細断枚数以下に分けて細断してください。
	細断するものが投入口中央を通過していますか？	投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するように投入してください。
	投入口の奥まで投入していますか？	投入口の構造上入りにくくなっています。紙を立てた状態にして投入口の奥深くまで投入してください。
	紙を斜めに入れていませんか？	手動逆転ボタンを押して紙を引き出し、再度まっすぐに投入し直してください。



ご自分で分解・修理・改造をしないでください。事故や感電・火災の原因になります。また、保証の対象外になります。

保証規定

- 1.取扱説明書、本体表示・貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 2.保証期間内に無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
- 3.保証内容は、この製品自体の無料修理に限らせていただきます。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 4.ご転居やご贈答品などで本保証書に記入の販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、弊社webからの[お問い合わせ窓口]にお問い合わせください。
- 5.保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
 - (ニ) 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
 - (ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用など)に使用された場合の故障および損傷
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社webからの[お問い合わせ窓口]にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書(本書)をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

オートフィードシュレッダー HB350CC

保証書

本書はお買い上げ日から下記の期間中に故障が発生した場合には、本書記載の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日※ 年 月 日 保証期間:お買い上げ日から12ヶ月間(ただし消耗品は除く)

お客様様	お名前		様
	ご住所 〒		
	電話番号		
※販売店名・住所			
電話番号			

見本

◆販売店さまへ・・・※印欄は必ず記入してお渡してください。

修理・使い方は、まず、お買い上げの販売店へ お問い合わせください。

アフターサービスについて [必ずお読みください]

■保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはメールでお問い合わせください。

HP is a trademark of HP Inc. or its affiliates, used by Bonsen under license from HP Inc. <www.hp.com/officeequipment>

輸入販売元:富士丸商事株式会社

製品・修理に関する[お問い合わせ窓口] TEL:0120-29-7111(通話料無料) MAIL:as@fujimaru-shoji.co.jp

受付時間 平日 9:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝日及び夏季休業期間、年末年始、会社都合による休日は除く)